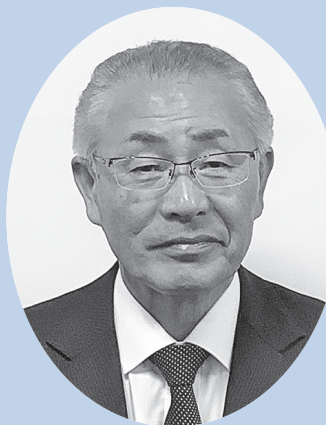


第2回臨時会

第2回臨時会（5月7日）は、委員会付託議案3件、専決処分の承認4件が提出され、原案どおり可決、承認しました。また、1件の専決処分の報告を受けました。

その後、副議長の辞職に伴う副議長選挙を行い、副議長に杉谷辰次議員が再選されました。続いて、議会運営委員会委員の選任を行いました。

新副議長の紹介



副議長
すぎたに たつじ
杉谷 辰次

三原市大和町和木
三原市議会議員 3期目 69歳
主な経歴
三原市議会副議長
厚生文教委員会委員長
決算特別委員会委員長
予算特別委員会委員長
補正予算特別委員会委員長

議会運営委員会

委員長	萩 由美子
副委員長	小林 香代
委員	住田 誠
委員	田中 裕規
委員	宮垣 秀正
委員	伊藤 勝也
委員	陶 範昭
委員	分野 達見

※5月19日現在

■議会運営委員会は、議会を円滑に進行させる役割を担う委員会です。

第3回定例会の概要

6月定例会は、6月9日から23日までの15日間で開催し、一般会計補正予算他18議案を審議し議決するとともに、6件の報告を受けました。最終日には、同意議案19件、発議3件が審議の結果、原案どおり可決されました。

補正予算特別委員会



一般会計補正予算（議64）

【主な内容】

◎物価高騰などの影響を受けている生活者や事業者への支援として雇用維持、人材確保等のために、2%以上の賃上げを行う市内中小企業者等に対する補助など2億27万2千円を追加する。

【主な質疑】

問 地域外へ移動するコミュニティ交通の実証運行について、令和8年10月から9年1月までの4カ月間である理由は。

答 実証期間については、補正予算可決後、準備期間を経て開始する必要がある。国の交付金を活用するため、2月末までに支出を完了しなければならず、可能な限り長い期間を設定している。

問 部活動地域展開等推進事業について、活動場所が市内中心部の、ある程度規模の大きな学校としているが、もう少し分散すれば、生徒が参加しやすいのではないか。

答 これまでは、実証の観点から、指導者の確保、学校と関係団体との連携な

どが可能な場所で実施してきたが、これまでの実証結果を踏まえ、活動場所の偏りによって参加しにくい生徒が生じないように関係団体と調整を進めている。

下水道事業会計補正予算（議81）

【主な内容】

◎経年劣化により和田雨水排水ポンプ場2号ポンプが故障したことに伴い、必要となる仮設ポンプの設置及び故障したポンプを更新するための詳細設計費として、1億2800万円を追加する

【主な質疑】

問 今回は仮設ポンプの設置及び詳細設計の費用ということであるが、故障したポンプの更新費用は別に必要となるのか。また、今後のポンプ交換に係る計画を問う。

答 今回の設計費用で詳細設計を予定しているが、ポンプ更新費用は別途必要であり、9月以降の補正予算計上を検討している。今後は設備の老朽化や重要度を踏まえ、一定年数経過後の分解点検なども検討し、使用期間の延命化をめざして整備計画を見直す。

【採決】 議題64号他4件について、採決の結果、全員一致で原案どおり可決すべきものと決した。